

2021年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の奨学金募集一覧（2月25日現在）

（下記各団体からの「募集案内」は、総合研究棟Ⅱ 1階の 学生支援チーム①番窓口で見ることができます。）

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員（全国で）	募集要項の＜請求先＞	申請書類の＜提出先＞	提出期限
公益財団法人 日本通運育英会 2022年度奨学生	以下のA～Dの各項いずれにも該当する者 A 保護者が次の(1)(2)いずれの項目にも該当するに至った者で、学校教育法による大学に在学する者のうち、学術優秀、品行方正でありながら経済的理由で修学が困難な者。 (1)交通事故により死亡、または後遺障害が存するに至ったとき(条件有) (2)生活保護法第6条第2項に規定する要保護者またはこれに準ずる程度に困窮していると認められる者となるに至ったとき。 B 2022年4月1日現在、20歳以下の者 C 家計の収入基準：(日本学生支援機構給付型奨学金の収入基準の「第2区分」)に示されている金額以下に該当すること。 D 学業成績の基準： (1)申込時の年次が1年次の場合： a. 高等学校等の評定平均値が5段階評価平均値が5段階評価で3.0相当以上の者 b. 高等学校卒業程度認定試験の合格者 (2)申込年次が2年次以上： GPA等が在学する学部等の上位1/2の範囲に属する事	可	学部生1・2年生 (2022年4月1日現在)	36万円 (年に2回、18万円ずつ支給)	給付	全国で20名	日本通運育英会奨学資金	日本通運育英会 (4/18 16:00までに提出書類一式とともに推薦書作成を 学生支援チーム①窓口へ依頼をすること)	4月1日～ 4月30日 (当日消印有効)
令和4年度 公益信託 松尾金蔵記念奨学基金	大学院において文学、哲学(宗教学、美学、美術史を含む)、言語学、人文地理学、文化人類学、教育学、心理学、社会学、史学等(経・法を除く人文社会)を学ぶ、令和4年4月現在における修士課程(博士前期課程)及び博士課程(博士後期課程)1年次の学生(留学生を除く)で、次の各号に該当すると認められる者。 ①修士課程の応募者：家族の家計を支えるものの前年度収入が原則800万円(税込総収入)以下とする(本人が独立生計の場合も同様)。 博士課程の応募者：本人の前年度収入が原則250万円(税込総収入)以下とする。 ②原則としてほかの奨学金(日本学生支援機構等の貸与型も含む)を受給していない者。他の奨学金との併願は可とするが、当基金で採択された場合はどちらか一つを選択のこと。 ③品行方正、健康で学業成績が優秀な者。 ④令和4年4月1日現在、30歳以下の者。	不可	令和4年4月1日時点で 修士課程(博士前期課程) 博士課程(博士後期課程) の1年生	年額 100万円	給付	本学からの推薦枠 修士課程から1名 博士課程から1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月8日 (16時厳守)
公益信託 池田育英会トラスト	愛媛県内の高等学校を卒業している方、または保護者(奨学生が成人の場合は、保護者であった方)が愛媛県内に居住している方で、大学(除く短大)または大学院に在学する次の要件を満たす方。専攻の分野は問いません。 A 大学2年生以上の方(2022年度4月1日現在) B 大学院に在学する方。学年は問いません。 C 学業・人物ともに優秀で、経済的支援の必要な方。	可	大学2年生以上 大学院生(学年は問いません)	月額 1万7千円 (年に2回、10万2千円ずつ支給)	給付	5名	池田育英会トラスト	池田育英会トラスト	3月22日～ 5月13日 (応募書類必着)
2022年度 一般財団法人 誠志ツルヤ奨学会	次の①～③の条件を満たす者 ①2022年4月に学部へ新規入学(新1年生)した方 ②食品、調理等直接「食」に関連する分野で学ぶ方で経済的に困窮が想定される方 ③長野県、及び群馬県出身者で長野県、及び群馬県県内外に進学した方	不可 日本学生支援機構の給付奨学金(新制度)のみ併用可	2022年4月時点で新1年生 (学部)	年額 36万円 (年に2回、18万円ずつ支給)	給付	6名程度	<u>一般財団法人 誠志ツルヤ奨学会</u>	<u>一般財団法人 誠志ツルヤ奨学会</u>	5月10日 (応募書類必着)
公益財団法人 吉田育英会 マスター21	・日本国籍を有する方。 ・2022年4月1日現在において27才未満である方。 ・2022年4月1日現在において学部4年次に在学中の方。 ・2022年秋季または2023年春季に日本の大学院修士課程・博士前期課程・一貫性博士課程に入学を希望する方。 ・進学先大学院において自然科学系分野を専攻する方。(工学、農学、医学等の応用科学の分野を含む) ※以下の点に注意してください。 当会の奨学期間中に民間の貸与・給与奨学金との併給は不可(JASSO貸与型は可) 進学先大学院は、在学中の大学院と異なっても構わない(国公立、私立の別は問わない)	民間の給付・貸与奨学金との併用は不可	推薦依頼校(三重大学)の学部4年生 (2022年4月1日現在)	(1)いずれかから選択 ア:奨学期間を通じて月額8万円 イ:学校納付金として、奨学期間内に合計250万円以内の実費 (2)海外での研究活動支援のための奨学金として、奨学期間内に合計50万円以内の実費	給付	15名 (内、三重大学からの推薦は1名)	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月15日 (16時厳守)
公益財団法人 吉田育英会 ドクター21	・日本国籍を有する方。 ・2022年4月1日現在において30才未満である方。 ・2022年4月1日現在において大学院修士課程(博士前期課程を含む。)または一貫制博士課程の2年次に在学中の方。 ・2022年秋季または2023年春季に日本の大学院博士後期課程(標準修業年限が3年で、修了者に博士の学位が授与される課程)に入学を希望する方、または一貫性博士課程3年次に進学もしくは編入学を希望する方。 ・進学先大学院において自然科学系分野を専攻する方。(工学、農学、医学等の応用科学の分野を含む) ※以下の点に注意してください。 進学先大学院は、在学中の大学院と異なっても構わない(国公立、私立の別は問わない) 家計基準(世帯の家計支持者ならびに本人及び配偶者の収入による応募制限等)は	併給可能とする給付奨学金に上限(年間100万円)を設定 日本学術振興会特別研究員(DC1,DC2ともに)は併給不可 民間の貸与奨学金の併用不可 (JASSO貸与型は可)	大学院修士課程・博士前期課程・一貫性博士課程の2年次に在学中の方(2022年4月1日現在) または 2022年秋季または2023年春季に日本の大学院博士後期課程(標準修業年限が3年で、修了者に博士の学位が授与される課程)に入学を希望する方、もしくは一貫制博士課程3年次に進学もしくは編入学を希望する方。	・奨学期間を通じて月額20万円 ・学校納付金(学費)として、奨学期間内に合計250万円以内の実費 ・海外での研究活動支援のための奨学金として、奨学期間内に合計100万円以内の実費	給付	5名程度	吉田育英会ホームページ(リンク)	吉田育英会ホームページ(リンク)	4月11日 (当日消印有効)

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員 (全国で)	募集要項の ＜請求先＞	申請書類の ＜提出先＞	提出期限
令和4年度奨学生 公益財団法人シマノ財団	①学業・人物共に優秀で経済的理由により修学が困難とみられる学生 ②年1回の奨学生交流会(大阪)等、当財団の行事に出席できる者及び年2回の状況報告ができる者(交流会は9月中頃を予定) ③他奨学金との併給は差支えない。ただし、合計額は10万円を超えない範囲とする ④工学部、理学部在籍の学生 ⑤30歳以下の学生 ※原則として継続応募はできません。	可 (ただし合計額が10万円を超えない範囲で)	工学部の2年生及び3年生 (令和4年4月末時点)	月額 2万5千円	給付	三重大大学の推薦枠 2名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月8日 (16時厳守)
2022年度 公益財団法人 キーエンス財団 「がんばれ！日本の大学生」 応援給付金	次の(a)～(f)の条件を満たす者 (a)日本の大学に在籍する大学生(2022年度の新1年生を除く)である者 (b)2022年4月1日現在、23歳以下である者 (c)最短修業年限にて卒業の見込みがある者 (d)昨年までの「がんばれ！日本の大学生」応援給付金を受給していない者 (e)当財団の奨学生ではない者 (f)勉学に励み、目標をもって頑張っている大学生	可	2022年4月1日時点で 学部2・3・4年生	給付金額 30万円	給付	全国で 1, 000名程度	がんばれ！日本の大学生	がんばれ！日本の大学生	3月7日～ 4月22日(午前10時) 財団HP上にて必要 事項を登録(入力)
2022年度 公益財団法人 キーエンス財団	次の①～③の条件を満たす者 ①日本国内の4年制大学に2022年4月入学の新1年生(留学生除く) ②2022年4月1日現在、20歳以下である ③経済的な支援を必要とする	可 (貸与) 不可 (給付) * 但し海外留学支援の奨学金は可 国の修学支援制度による授業料減免・併用可	2022年4月入学の 新1年生	8万円 (年額96万円)	給付	全国で500名程度	キーエンス財団奨学金	キーエンス財団奨学金	2月1日～ 4月8日(午前10時) 財団HP上にて必要 事項を登録(入力)
令和4年度奨学生 公益財団法人シマノ財団	①学業・人物共に優秀で経済的理由により修学が困難とみられる学生 ②年1回の奨学生交流会(大阪)等、当財団の行事に出席できる者及び年2回の状況報告ができる者(交流会は9月中頃を予定) ③他奨学金との併給は差支えない。ただし、合計額は10万円を超えない範囲とする ④工学部、理学部在籍の学生 ⑤30歳以下の学生 ※原則として継続応募はできません。	可 (ただし合計額が10万円を超えない範囲で)	工学部の2年生及び3年生 (令和4年4月末時点)	月額 2万5千円	給付	三重大大学の推薦枠 2名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月8日 (16時厳守)
2022年度 一般財団法人 エス・シー・ビー育英会	①2022年4月1日現在、大学院第1学年または、第2学年に在学していること ②原則として化学に関わる研究内容を専攻していること(応用化学、物質科学、天然物化学、材料科学、電気物理物質学、生物学、薬学、農芸化学等) ③学業優秀、品行方正、明朗闊達な者 ④学長、学部長または指導教員等の推薦があること ⑤日本国籍を有すること ⑥他の奨学団体からの給付については条件なし	可	2022年4月時点で 大学院博士前期課程	月額 5万円	貸与	当校からの 推薦枠は若干名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4/1～4/22 (16時厳守)
公益財団法人 日本未来財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学・大学院に在籍すること * 春季入学者に限る ③学部3年生又は修士1年生であること(2021年4月1日時点) ④2021年4月1日時点で年齢25才以下であること ⑤経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑥就学状況及び生活状況について適時報告できること	可	2021年4月1日の時点で 学部生 3年生 修士 1年生	月額 2万5千円 給付期間: 1年間 (年額 30万円)	給付	10名	公益財団法人 日本未来財団	公益財団法人 日本未来財団 事務局 奨学金事業係	2月28日 提出期限延長 (応募書類必着) 直接持参不可
令和3年度 旭川市内に定着した方への奨学金返還支援 (奨学金返還支援事業)	令和3年度卒業予定の方で令和4年度に旭川市内に居住及び地元企業へ正規雇用により就業する方 対象となる奨学金: 独立行政法人日本学生支援機構 第一種貸与奨学金	返還支援	大学4年生の者 大学院2年生以上の者。 (令和3年度に大学もしくは 大学院を卒業又は修了予定 の者)	奨学金の返還金として 返金した返済した金額の 1/2を年度ごとに補助 * 3年間で最大258,000円	返還支援	記載なし	旭川経済部経済総務課 雇用労政係	旭川経済部経済総務課 雇用労政係	3月31日 (登録受付・書類必着)
たすけあい奨学制度 (扶養者を亡くされた学生への緊急援助)	大学生協のある大学の学生(学部生、大学院生) (在学中の方で、扶養者を亡くされてから原則として6ヵ月以内の方)	可	学部学生・大学院生	10万円(一括給付)	給付	記載なし	たすけあい奨学制度(2/1 以降から応募用紙変更)	全国大学生協連奨学財団	随時 (在学中の方で、扶養者を 亡くされてから原則とし て6ヵ月以内の方)
令和3年度 山梨県ものづくり人材就業支援事業 (奨学金返還支援事業)	申込日現在に、大学、大学院、高等専門学校のうち、理学部、工学部若しくはこれに準ずる学部、研究科等(以下「大学等」という。)に在学し、次の各号の全てに該当する学生 (1)独立行政法人日本学生支援機構の第一種奨学金または第二種奨学金の貸与を受けていること。 (2)令和3年度卒業予定者については令和4年9月末までに、令和4年度卒業予定者については令和5年9月末までに、対象業種企業における、企画・開発、製造部門への就職を予定していること。 (3)令和3年度卒業予定者については令和4年4月初日を、令和4年度卒業予定者については令和5年4月初日を起点とした10年間のうち、8年間に上山梨県内に勤務し、かつ県内に定住する意向があること。	返還支援	現在 大学3・4年生の者 大学院1・2年生の者。 (令和3年度中に大学もしくは 大学院を卒業又は修了予定の 者)	大学等の在学時に、奨学金として貸与を受けた額のうち、卒業前2年間に貸与を受けた額を上限とする	返還支援	令和3年度卒業 予定者 23名 令和4年度卒業 予定者 未定	大学 (学生支援チーム ①番窓口)	山梨県産業労働部 ホームページ(リンク)	10月1日～ 2月28日 (持参もしくは 応募書類(簡易書留) 必着) ※募集定員に達した時点で募集は締切ます。

奨 学 団 体 等	必 要 資 格	他 奨学金 との重複	対 象 学 年	金 額	給付・貸与 の別	募 集 人 員 (全国で)	募集要項 の ＜請 求 先＞	申請書類 の ＜提 出 先＞	提出期限
[高浜町UIターン奨学金返還サポート制度]	(1)令和3年度に大学を卒業する見込みの方 (2)令和4年4月1日時点の年齢が33歳未満の方 (3)日本学生支援機構、または福井県大学奨学金を受け、返還中の方 (4)高浜町に定住する意思のある方	記載なし	学部学生	返還総支払額の2分の1 (最大200万円)	返還支援	記載なし	高浜町UIターン奨学金返還サポート制度	高浜町教育委員会事務局	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 (応募書類必着)
臨時特例伊勢市奨学会	(1)2021年4月1日の時点で学部生1年～4年生に在籍する者 (2)保護者が伊勢市内に住所を有していること (3)新型コロナウイルス感染症の影響を受け、失業、休業等によって経済的に困窮する世帯であること	重複可	学部学生	年額96,000 (月額8,000×12ヵ月分)	給付	記載なし	臨時特例奨学金	伊勢市教育委員会事務局	6月1日～ 2月28日 (当日消印有効)
みえ医療福祉生活協同組合 津生協病院	日本全国の医科大学・大学医学部に在籍する医学生	卒業後の進路に指定のある奨学金との重複は不可	医科大学・大学医学部の学部生	月額 10万円 月額 15万円	貸与 (返還免除制度あり)	記載なし	津生協病院ホームページ(リンク)	津生協病院ホームページ(リンク)	随時
	は新着情報です。 ※ 掲 示 期 限 ： 2022年5月13日 （それ以前に 内容更新があった場合は、その更新（差替え）時 まで）								